



定期刊行 毎月10日
1部 8円
発行人 村上智志 部
編集責任 情宣 部
〒981-8545
仙台市青葉区柏木一丁目2-45
宮城県教職員組合
電話 (234) 0141 4161
FAX (274) 2130
E-mail miyakyoso@mtu.or.jp

号
外

分会長様 至急回覧を！
35 人以下学級実現署名に関する情報
2015 年 9 月 29 日 宮教組

緊急ニュース

県議会：自民・公明の反対で「35 人以下学級の実現を求める請願」は不採択 反対理由は、35 人学級で学力アップにつながらない。不登校の出現率も下がらないというもの

小・中学校全学年で 35 人以下学級の実現を求める請願 自民・公明の反対で不採択に！

9/25 の宮城県議会文教警察委員会で、請願審査が行われ、「35 人以下学級の実現を求める請願」は不採択となりました。

反対理由は、35 人学級で学力アップにつながらない。不登校の出現率も下がらないというものでした。

宮城県の教育の課題として、全国ワーストの不登校問題、いじめ問題、急増した校内暴力問題などがあることを知りながら、35 人以下学級にすると 40 億円掛かるので宮城の財政では大変だという県教委の説明で不採択が決まりました。

宮城県議会文教警察常任委員会名簿

氏名	所属会派 (略称)	
委員長	中島 源陽 (自民)	
副委員長	佐々木幸士 (自民)	反対
委員		
坂下やすこ	(改革みやぎ)	賛成
佐藤 詔雄	(社民)	欠席
横田 有史	(共産)	賛成
菅間 進	(無所属の会)	継続
伊藤 和博	(公明)	反対
外崎 浩子	(自民)	反対
池田 憲彦	(自民)	反対
相沢 光哉	(自民)	反対

しかし被災地宮城でこそ

35 人学級の実現を！

現場の声を聞こうとしない不採択への「怒りの声」を署名用紙に託して、ぜひお寄せ下さい。必ず、県議選が近づいている県議会と国会に届けます。

昨年度の県教育長交渉では、「宮城県は少人数学級が東北で一番遅れている。国任せにするのではなく、独自で対応すべきだ」との宮教組の追求に、教育長は「少人数学級の必要性は感じるが、本来国がやるべきことであるので、国に伝えていきたい」とやる気のない態度に終始しました。



* 教育長交渉での現場からの発言より

35 人学級に反対する人はもういない。なぜ宮城はできないのか？まともなことをしてやれない現状を見てほしい。
(茂庭台小・阿部)

「宮城で35人学級の実現を！」「国は教育予算の増額を！！」

署名を広げよう

- ◆ 分会送付 (組合員一人 10 筆) の署名は各家庭などで集めて下さい。
- ◆ 直接校長宛に送られた署名は職員室内で、PTA 会長あての署名は PTA 内で集めるように取り計らいをお願いします。9 月中には、全ての学校に届いていると思います。校長・教頭と相談して職場内でできるだけ多数集めて下さい。